

岩手県野田村(門前小路第2地区災害公営住宅)

- 当初計画では一部2階建てを計画していましたが、地域のニーズとして高齢者等への配慮の要望から階段のない平屋建て長屋形式に変更しました。
 - 高齢者等の生活に配慮したバリアフリー化を図るため、床には極力段差を設けず、各所に手すりを設置、廊下や水廻り(トイレ等)にもゆとりのあるスペースを確保したほか、内装材には木材を用い、ぬくもりのある内部空間となっています。
 - 景観条例により必要となる緑地を利用して、住民のコミュニティの形成を図ることができる敷地内広場を設けました。
- 【地域の魅力を支援】
- 外観は周辺環境に配慮し木材を見せるなど、周辺環境に調和した団地となっています。
 - 構造は木造ですが、高い耐久性を確保するため、主要な箇所には大きな断面の木材を使用しており、地場産材活用として、全使用木材のうち約66%に県産材を使用しています。

【地区概要】

構造:木造長屋 1階建て
戸数:18戸 <平成26年1月竣工>



(段差のある玄関には手すりを設置)

(木材を用いたぬくもりのある内部)



(高齢者等に配慮し、周囲の景観に調和した木造平屋建て)



(住宅全景と広場)